

# 2 Windows版 セットアップガイド RHD-EX/UXシリーズ

M-MANU200453-01

本書は、RHD-EXとRHD-UXシリーズ共通となっております。RHD-EXをお使いの場合は、前もってカートリッジ(RHDシリーズ)を取り付けてから本書をお読みください。  
取り付け方は、裏面の「カートリッジの取り付け・取り外しについて」をご覧ください。

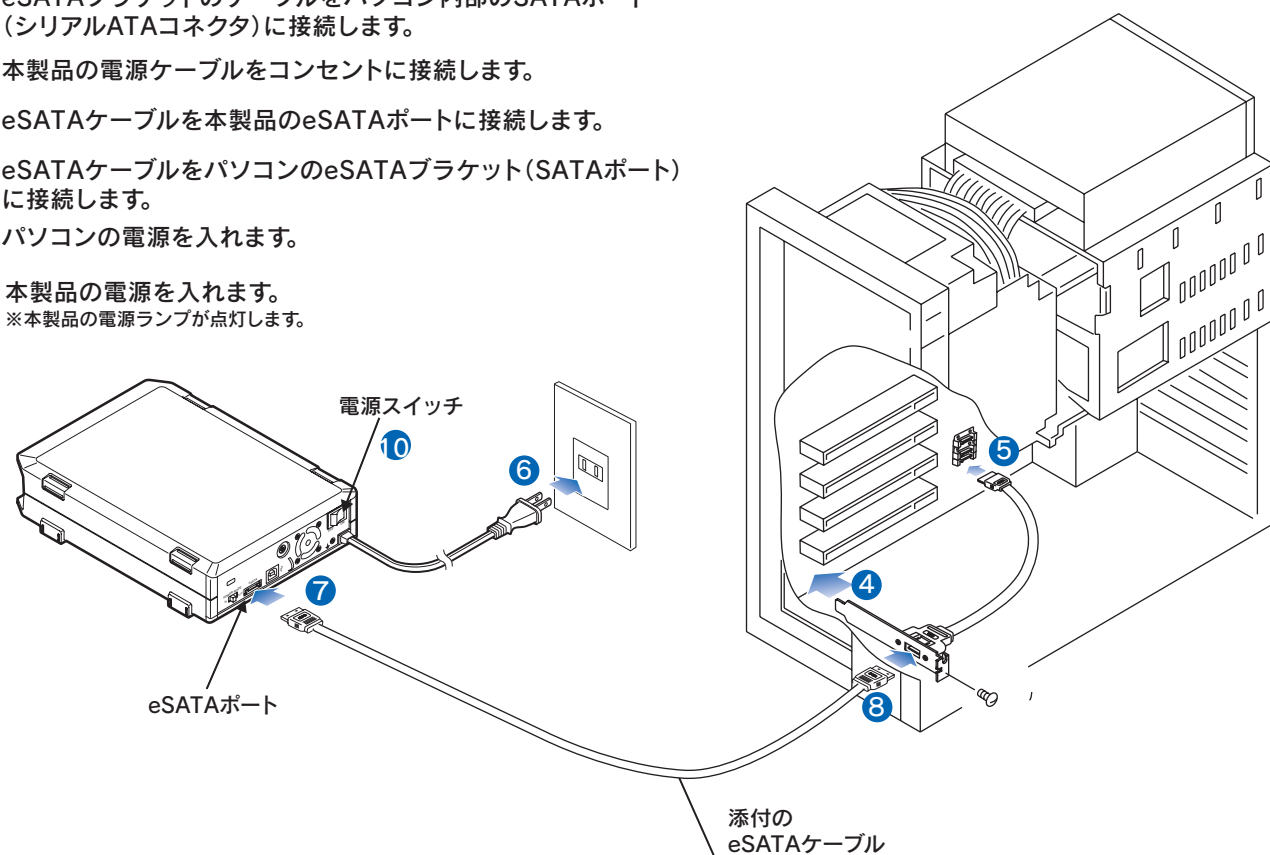
## 使えるようにする

### 1 パソコンに接続します

#### eSATAケーブルでパソコンと接続する場合

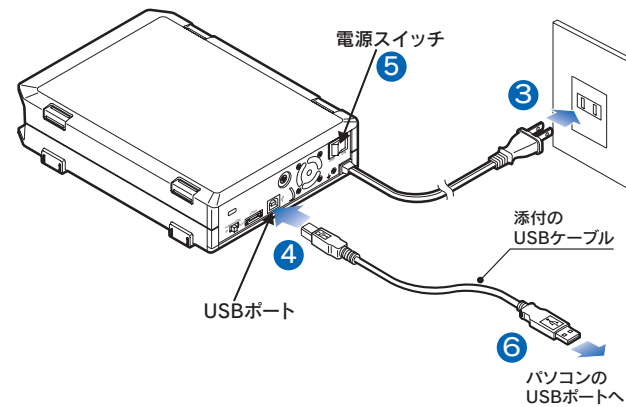
以下の手順はパソコン内部のeSATAポートにeSATAブラケットを接続する場合の例です。パソコン本体にeSATAポートが搭載されている場合は、eSATAブラケットは必要ありません。

- OSを起動します。
- 取り外しツール「SATAUnplug」をインストールします。  
インストール方法は、裏面「取り外しツール「SATAUnplug」のインストール」を参照してください。
- パソコンの電源を切ります。
- eSATAブラケットをパソコンのPCIスロットに挿入します。
- eSATAブラケットのケーブルをパソコン内部のSATAポート(シリアルATAコネクタ)に接続します。
- 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。
- eSATAケーブルを本製品のeSATAポートに接続します。
- eSATAケーブルをパソコンのeSATAブラケット(SATAポート)に接続します。
- パソコンの電源を入れます。
- 本製品の電源を入れます。  
※本製品の電源ランプが点灯します。



#### USBケーブルでパソコンと接続する場合

- OSを起動します。
- Windows 98(98 SE)をお使いの場合は、ドライバのインストールを行います。裏面「ドライバのインストール」参照。
- 電源ケーブルをコンセントに接続します。
- USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。
- 本製品の電源を入れます。  
※本製品の電源ランプが点灯します。
- USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。



本製品は、ご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)です。Windows Server 2003以外でお使いの場合は、そのままお使いいただけます。【2確認します】へおすすみください。  
Windows Server 2003で使用する場合は、以下の手順でフォーマットしてください。

#### Windows Server 2003で使用する場合

- フォーマットする本製品だけを接続します。
- [スタート]→[管理ツール]→[コンピュータの管理]をクリックします。
- [ディスクの管理]をクリックし、削除するパーティションをクリックし、キーボードの[Delete]キーを押します。
- [はい]をクリックします。  
→パーティションが削除され、「未割り当て」になります。
- 未割り当ての領域を右クリックし、表示された[新しいパーティション]をクリックします。
- [次へ]をクリックします。
- [プライマリパーティション]を選択し、[次へ]をクリックします。
- [パーティションサイズ]が「最大ディスク領域」と同じであることを確認し、[次へ]をクリックします。  
⇒パーティションサイズが設定されます。
- ドライブ文字を指定します。
- クイックフォーマットする]をチェック後、[次へ]をクリックします。
- 設定が正しいことを確認し、[完了]ボタンをクリックします。
- フォーマットされます。  
[フォーマット中]が[正常]になるまでお待ちください。

以上でフォーマットは完了です。  
【2確認します】へおすすみください。

**注意** ●Windows Vista/XP、Windows Server 2003で警告メッセージが表示される  
Windows Vista/XP、Windows Server 2003において接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。  
[X]をクリックしてメッセージを閉じてください。

※Windows Vista/XP(SP2)、Windows Server 2003ではメッセージがありません。

**注意** ●コネクタの向きにご注意  
コネクタは接続できる向きが決まっています。接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

新しいハードウェア画面が表示されます。  
しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

## 2 確認します

「マイコンピュータ」上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。



これが本製品のアイコンです

**注意** ●本製品のアイコンがない(認識されない)  
■他のOSや環境で利用していたRHDシリーズを使用する場合、前の環境と今回の環境の違いで認識されない場合があります。その場合、再フォーマットが必要となりますので、データが必要な場合は、前環境でバックアップを行ってください。  
■本製品の接続をご確認ください。  
■接続するUSBポートを変えてみてください。  
特にUSBハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに接続してみてください。  
■「マイコンピュータ」の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

#### 本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。(Windows Vista/XP/2000でお使いの場合は、NTFS形式で初期化し直してご利用できます。)ただしMac OS X(10.4は除く)でお使いの場合は、初期化作業が必要です。初期化作業の詳細は、別紙「③Mac OS X 版 セットアップガイド」を参照してください。

#### NTFS形式について

- NTFS形式のメリット
  - ・Windows Vista/XP/2000環境に適しておりハードディスクが効率よく利用できます。
  - ・大容量のファイルの保存に適しています。(FAT32では1つのファイル容量が4GB未達までしか保存できません。)
  - ・大量のファイルを保存する際の制限がありません。(FAT32ではフォルダに保存できるファイル数に制限があります。)
- NTFS形式での注意
  - ・NTFS形式では、Windows Me/98/Mac OS X環境ではご利用できません。

## 基本操作

●本製品を使う上での操作について説明します。

### 【接続する】

本製品はいつでも接続することができます。左の手順 1 (パソコンに接続します)を参照し、本製品を接続してください。

### 【取り外す】

画面内の文字は、お使いのWindowsによって異なります。操作手順は変わりませんので、そのまま操作を行ってください。

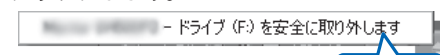
#### eSATAケーブルで接続している場合

パソコンの電源が入った状態で取り外すときは、デバイスアンプラグユーティリティをインストールする必要があります。インストール方法は、裏面「取り外しツール「SATAUnplug」のインストール」を参照してください。  
※取り外しツール「SATAUnplug」をインストールしていない場合または、対応していない環境の場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

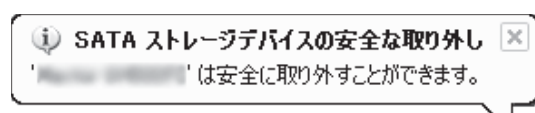
- タスクトレイの「SATAUnplug」アイコンをクリックします。



- 表示された「...を安全に取り外します。」をクリックします。



- メッセージを確認します。



- 本製品を取り外します。

#### USBケーブルで接続している場合

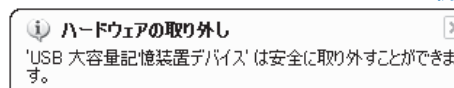
- タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



- 本製品の表示をクリックします。  
複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。

- メッセージを確認(または[OK]をクリック)します。  
※表示はご利用のOSにより異なります。

Windows XPでの例



- 本製品を取り外します。

### ? こんな時には...

- 「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された → 使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。  
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。
- SATAUnplugアイコンをクリックしても本製品が表示されない場合 → 使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。

裏へ続く



## 添付のサポートソフトについて

サポートソフトには、以下のWindows用ソフトウェアが収録されています。  
(Windows Server 2003の場合は、「SATAUnplug」のみ対応です。)

※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。

メニューが表示されない場合は、「マイコンピュータ」を開き、サポートソフトCD-ROMアイコンを右クリックし、「[RHD-EXUXサポートソフト]の実行」をクリックしてください。

※Windows Vista/XP/2000、Windows Server 2003をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

ソフトウェア名	特 徴	インストール方法／その他
取り外しツール 「SATAUnplug」	(Windows Vista/Server 2003/XP/2000のみ対応) eSATAケーブルでパソコンと接続した場合に、パソコンの電源が入った状態で本製品を取り外すことのできるソフトウェアです。 ※Intel 910,915,925,945,955,965,975チップセットのAHCIモードでお使いください。	
ハードディスク管理ソフト 「Hard Disk Manager 8.1 for I-O DATA」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	(Windows Vista/XP/2000のみ対応) ハードディスクのバックアップ・復元、コピーなどを簡単に行うことができるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。	
パーティション管理ソフト 「HD革命/Partition Lite Ver. 1」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	(Windows Vista/XP/2000/Meのみ対応) ウィンドウズ上からパーティションの分割、結合、サイズの変更等を可能にするソフトウェアです。 ※ Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの「添付ソフトウェア」からインストールできます。 ソフトについては、「各種マニュアル」を参照してください。
オートバックアップソフト 「EasySaver LE」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
完全データ消去ソフト 「DiskRefresher LE」 <small>Windows Server 2003には未対応</small>	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
ハードディスク FAT32フォーマット <small>Windows Server 2003には未対応</small>	本製品を出荷時のフォーマット状態(1パーティション、FAT32ファイルシステム)に戻すソフトウェアです。 ※Windows Vista/XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※ご利用時は、USBケーブルでパソコンと接続してください。	サポートソフトメニューの「再フォーマット」から起動できます。
Acrobat Reader <small>Windows Vista/Server 2003には未対応</small>	上記一部のソフトウェア用のマニュアル(PDF)を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

## インストール時のシリアル番号

・HD革命/Partition Lite Ver.1 :**HDPL-A04-1710002556** (Windows XP/2000/Meをお使いの場合)  
: **HDPL-A07-1710003WC9** (Windows Vista™をお使いの場合)

## 本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。(起動ドライブとして使用している場合は除く)  
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- USB接続時、他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。  
■本製品の転送速度が遅くなることがあります。 ■本製品をUSBハブに接続しても使えない場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。(USBケーブルでパソコンと接続している場合)
- WindowsとMac OS(Mac OS X 10.4除く)では、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。

## カートリッジの取り付け・取り外しについて

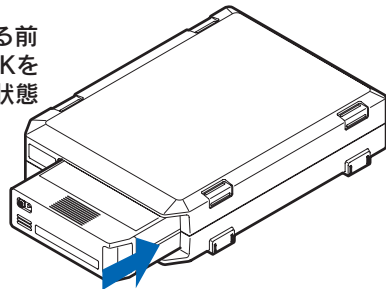
取り外しツール「SATAUnplug」をインストールしていない場合(eSATAケーブルで接続している場合)  
パソコンの電源を切ってから以下の「カートリッジの取り付け」、「カートリッジの取り外し」を行ってください。

### カートリッジの取り付け

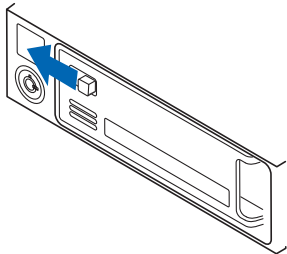
パソコンの電源が入った状態でもカートリッジを取り付けることができます。下記の手順にしたがって取り付けてください。

- 1 カートリッジをスロットの奥まで入れます。

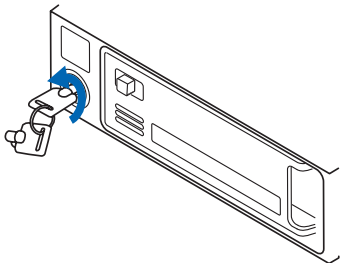
※カートリッジを入れる前にロックキーでLOCKを解除して、UNLOCK状態にしてください。



- 2 カートリッジのスライドスイッチを左側 (LOCK) に移動します。  
カートリッジのスイッチが紫色に点灯します。



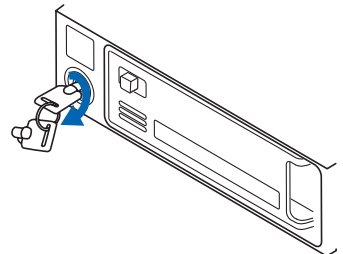
- 3 ロックキーで反時計方向に回してLOCKします。



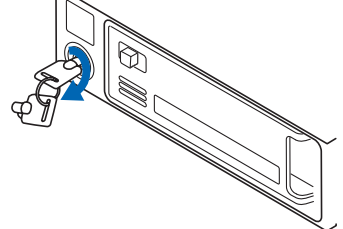
### カートリッジの取り外し

パソコンの電源が入った状態で取り外すときは、取り外しツール「SATAUnplug」をインストールする必要があります。  
インストール方法は、右面「取り外しツール「SATAUnplug」のインストール」を参照してください。  
※取り外しツール「SATAUnplug」をインストールしていない場合または、対応していない環境の場合は、パソコンの電源を切って、手順 2 から行ってください。

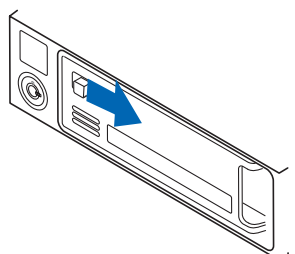
- 1 タスクトレイの「SATAUnplug」アイコン (eSATAケーブルで接続) またはリムーバブルツール (USBケーブルで接続) をクリックし、本製品をパソコンから取り外します。  
表面、基本操作の「取り外す」を参照してください。



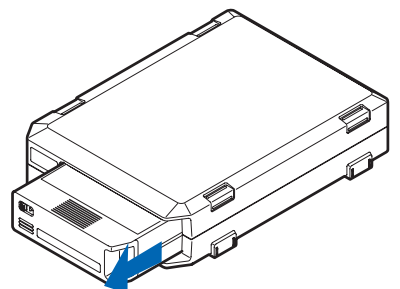
- 2 ロックキーで時計方向に回してUNLOCKします。



- 3 カートリッジのスライドスイッチを右側 (UNLOCK) に移動します。



- 4 カートリッジを取り出します。



カートリッジが認識されないときは?  
(eSATAケーブルで接続している場合)

- 1 タスクトレイの「SATAUnplug」アイコンを右クリックします。



- 2 表示された「デバイス情報を更新」をクリックします。



## 取り外しツール「SATAUnplug」のインストール

取り外しツール「SATAUnplug」をインストールします。  
本製品に接続したカートリッジを取り外す際に使用します。

**注意** コンピュータの管理者 (Administrators) でログオンしてください

- 1 パソコンの電源を入れます。
- 2 「サポートソフト」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。  
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
- 3 「添付ソフトウェア」→「ユーティリティのインストール」ボタンを順にクリックします。
- 4 「SATAUnplug」にチェックし、「インストール」をクリックします。
- 5 後は画面の指示にしたがってすすめます。  
詳細は画面で見るマニュアルの「取り外しツール S ATAUnplug」→「インストール」を参照してください。

**注意** ・Intel 910,915,925,945,955,965, 975 チップセットのAHCIモードと、当社製ESA-PCI、ESA-PEX、ESA-EXC、CBESAで確認を取っております。  
上記以外のSATAコントローラをご利用の場合は、SATAUnplugをご利用いただけない場合があります。その場合は システムを終了し電源を切ってから 取り外してください。  
・RAID系コントローラに接続してご利用の場合、RAIDモードでは SATAUnplugはご利用いただけません。また、モード設定のないコントローラでRAIDを構成した場合、SATAUnplugはご利用いただけません。

## ドライブのインストール(Windows 98/98 SEのみ)

Windows 98/98 SEをお使いの場合は、本製品をパソコンに接続する前に、ドライブのインストールが必要です。以下の手順でインストールしてください。

- 1 サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。  
自動的にサポートメニューが表示されます。
- 2 「添付ソフトウェア」→「ドライブのインストール」ボタンを順にクリックします。  
ドライブのインストールが始まります。  
画面の指示に従ってください。

? こんな時には...

### サポートソフトメニューが表示されない場合

「マイコンピュータ」を開き、サポートソフトCD-ROMアイコンを右クリックし、「[RHD-EXUXサポートソフト]の実行」をクリックしてください。



## 画面で見るマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフトCD-ROM」内にある画面で見るマニュアルもご覧ください。

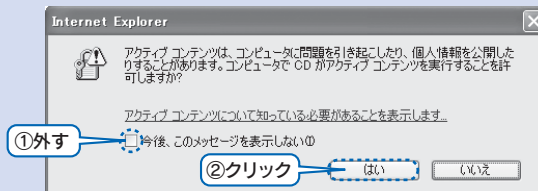
### 画面で見るマニュアル起動方法

- 1 サポートソフトCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
- 2 「各種マニュアル」ボタンをクリックします。  
※画面で見るマニュアル以外でも弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp/support/>) にてQ&Aを用意しております。  
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。



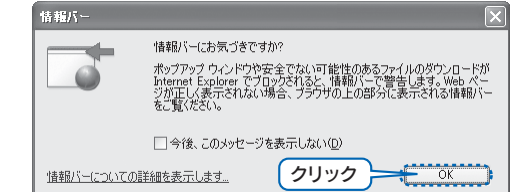
### 画面で見るマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、下のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい] ボタンをクリックします。  
⇒画面で見るマニュアルが表示されます。

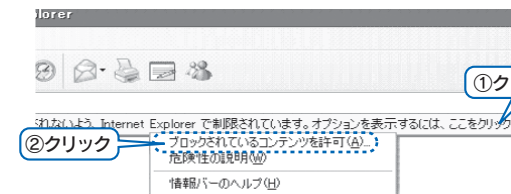


### 「はい」ボタンをクリックした場合

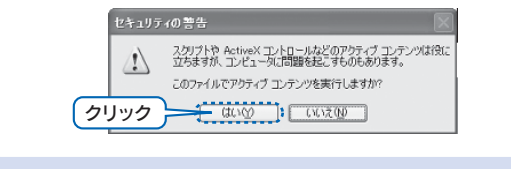
- 1 下の画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。  
⇒画面で見るマニュアルが表示されます。



- 2 この場合、一部の機能が正しく動きません。  
情報バーをクリックし、表示された「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックしてください。  
⇒画面で見るマニュアルが正しく動きます。



- 3 下の画面が表示されます。  
[OK] ボタンをクリックしてください。  
⇒画面で見るマニュアルが表示されます。



デジタルライフの夢を拓ける

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
ホームページ： <http://www.iodata.jp/support/> 2007.7.30 発行  
Copyright (C) 2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.